

鋼材及び構造用鋼の水性錆除去剤

# GNK 表面処理剤 DR-G

金属に発生する赤錆を除去し、防錆効果のある酸化皮膜を形成する表面処理剤

物 性	外観	透明感のある淡黄色・液体	特 長	非リン系
	比重	1.06～1.10		非強酸
	PH	4～5		非強アルカリ
	引火性	引火点なし		
	臭気	酢酸臭		

## 使用方法

### 浸漬使用

- ① DR-G(原液又は、水で2～3倍希釈)液を容器に入れ、当該部品を全て浸漬する。処理時間は、**約5～30分**とする。
  - ② 浸漬後、当該部位を、柔らかいブラシ等で錆を擦り取る。
  - ③ 除錆処理工程後、容器から取り出し、当社洗浄液に約5分間全浸漬する。
  - ④ 処理後は、通気性の良い場所で保管し、1週間以内に防錆処理を施す。
- ※超音波洗浄機(40kHz、70W)を使用した場合、一般的な錆は**3分程度**で除去できます。

### 噴霧使用

- ① DR-G液をスプレー容器に入れ、当該部品に噴霧する。処理時間は、**約15～30分**とする。  
(噴霧された液剤が乾燥しない様に噴霧作業を数回行う。)
- ② 噴霧処理後、当該部位を柔らかいブラシ等で錆を擦り取る。
- ③ 除錆処理工程後、当社洗浄液を噴霧し、約5分間放置する。
- ④ 処理後は、通気性の良い場所で保管し、1週間以内に防錆処理を施す。

注釈: 洗浄剤について

品名 GNK-223 (除錆反応を停止させる液剤)

使用濃度 5%(PH 10.5) (水を入れた容器に洗浄剤を入れ、攪拌してください)

## 使用上の注意

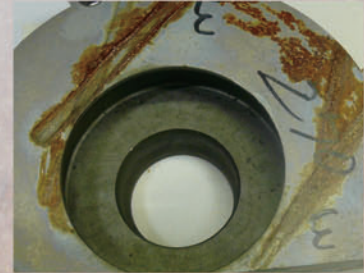
- ※処理された当該部品の表面には酸化皮膜が形成される為、**外観がくすみ**、次工程に悪影響を与える場合があります。
- ※長期間にわたる錆・深い錆等を除去する場合は**約1時間程度**の処理時間が必要です。又、赤錆の部位と他の部位の間には、外観上**コントラスト**が見られることがあります。
- ※部分浸漬処理を行うと、境界面に黒色の変色が強調される場合があります。
- ※処理時間については、各部品毎に事前試験を行い、処理時間を決定してください。

## 取り扱い上の注意 (GNK DR-G・GNK 223共通)

毒物及び劇物は含まれていませんが、取り扱い時には下記の項目を順守願います。

- ① 保護ゴーグル ② ゴム手袋 ③ 簡易マスク

※取り扱う前に、MSDSをご覧ください。



販売代理店

製造・販売元

株式会社ベル・トレーディング

〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-6-10

電話 06-6309-2102 FAX 06-6309-9682

Mail opus@bell-t.co.jp